



05

Lifestyle

男たちよ目覚めなさい

イラスト/ユリコフ・カフヒロ

Theme

スーツを守る モダン右翼

ス

ーツが廃れるという報道が相次いでいますが、スーツに目覚め、スーツ巧者に男子入りする20代男性が増えているという調査も存在していますか？

カジュアル一辺倒の流行に抵抗し、古くからスーツを愛し、サイズ直しをして着はじめた深い知識にはまりこんでしまった、そんな新世代のスーツ愛好者たちの嗜好は長きにわたる。高タンパクの安売りに抵抗し、涼しい素材でタイトアップのスーツを身につけたいとする。エレガンスとは別物である、という意見もシャキッとサロウランも随って

おられます。世の趨勢に抵抗的姿勢を示すことと、結果として伝統文化を守る前提になっていくのは必ずしも必ずしもモダン右翼というところまでいっていいかと。

とするならば、モダン右翼を指している人は、性別別や年齢別がない、ヒューマニズムを重んじる新しい時代を創ろうとする右翼、フィンランドで世界最年少の女性首相はじめ30代の女性閣僚たちを支えているのも、モダン右翼の方々ですね。

日本のアラサー起業家とお話する機会も多いのですが、彼らもまた、モダン右翼の考え方を前提としてもっています。

そのうえで、透明性の高いビジネスによって地球環境や人権を保護するという使命感に燃える若い起業家たちは、資金の足りなければクラウドファンディングで調達する。立ち上げのメンバーはプロフェッショナルだけでなく多

多国籍、購入者との関係が対象で、コミュニティづくりにも力を入れている。困難でも新しいやり方に挑戦し、律に縛りつらいために道をつくりたいと語ります。異議のない未来の希望を感じさせ、支持層を呼びかけています。

世の中が安定している時には、右にも左にも行かず、端は足をこられないよう、中道をスマートに決めることが賢いやり方だったかもしませんが、しかし現在は、世界に一度の不安定期、人の能力なしには廃れる伝統を守りぬくために右に振り切るのか、新時代の先導無謀を走るべく左に振り切るのか、四方行き来ももちろん、ばんやりとしたまま流されて行方不明と変わらないためにも、意志ある行動をとるべき時が来ていることに「目覚めなさい」といふ。右へ行く際には老練と評ばれないよう、モダンにヴァージョンアップしたお手本となってくたさいね。



カトリーヌ10世 Catherine X

Profile グローバル化が進む社交界事情にも適応し、

豊かな趣味は人間観察とコスプレ。

好きな飲み物はモンクッシュ。日本では

ほとんど知られていない、ある小国の女王とのクワサもけ